## 特許協力条約

発信人 日本国等許行(国際調查機関)

新大阪末広センタービル3F

あて名

〒532-0011

代理人		
新洲	庆宁	
		様

大阪府大阪市衙川区西中島3丁目:1番26号

PCT

国際調査報告及び自認額を採問の具候の 又は国際調査報告を作成しない旨の決定 の送付の通知書 (法施行規則第41条)

新居田際籍許率祭所內 [PCT規則44.1] 02.08.2005 (B F 60) 出顧人又は代理人 今後の手続きについては、下記1及び4を参照。 の書稿記号 P38284-P6 国際出級番号 印際出版日 (日.月.年) PCT/1P2005/006490 01.04.2005 出题人(氏名又出名称) 松下電器產業株式会社

- 1. 🔽 国際調査報告及び国際調査機関の見解書が作成されたこと、及びこの送付書とともに送付することを、出版人に通 加する。
  - P C T 19条の規定に基づく箱主書及び説明書の提出。
  - 出類人は、福間出頭の語求の範囲を揺正することができる(PCT規則 46 参照)。
    - いつ 補正書の提出期間は、通常国際調査報告の支付の日から2月である。
    - どこへ 直接次の場所へ the International Bureau of WIPC
      - 34. chemin des Colombettes 1211 Geneva 20. Switzerland
      - Foresimile No. (41-22)746 14.35
    - 詳細な手続については、派付用紙の構実を基隔すること。
- 2. 「 回標調査報告が作成されないこと。及び法第8条第2章 (PC F17条(2)(a)) の規定による国際調査報告を作成 しない旨の決定及び国際調査模型の皇解書をこの遂付老とともに遂付することを、出願人に通知する。
- 3. 「 法施行規制第 44 条 (PCT規則 46.2) に規定する追加手数費の粉付に対する異議の申立てに関して、出船人にき 記の点を通知する。
  - 異議の単立てと当該英議についての決定を、その異議の申し立てと当該異議についての決定の両方を指定宣行 へ送付することを求める出願人の請求とともに、国際事務局へ送付した。
    - 当該異議についての決定は、支だ行われていない。決定されしだい出版人に通知する。
- 4. 今後の手続: 出版人は次の点に仕蓋すること。
  - 後先日から18月経過後、国際出験は国際事業局によりすみやかに国際公開される。出版人が公開の資理を望むと さは、国際出版又は優先権の主張の数下げの適知がPCF琅倒にの2.1及び90の2.3にそれぞれ規定されているように、 国際公園の事務的な準備が充了する前に国際事務局に適逢しなけれげからない。
  - いくつかの指定管庁については、出職人が国内貨幣の場所を優先せから30月まで(管庁によってはさらに違くま で) 新類することを望むときは、優先員から19月以内は、国際予備審査の請求書が提出されなければならない。そ うでなければ、出類人はそれらい電走管庁に対して優先年から20月以内に、国内投稿の開始のための所定の手段を 取らなければならない。
  - その他の指定管庁については、19月以内に施設予備審査の請求書が提出されない場合にも、30月の(あそいは さらに遅い) 原腺が適用される。
  - 様式PCT/1B/301の付属書籍を辞順。個々の指達官庁で適用される期限の詳細については、PCT出線人の手引、第 II 徳、国内政保およびWIPOインターネットサイトをお頭。

p		(
名物及びあて名	接機のある緩損	5B 9190
日子掲修許引(ISA/1P) 郵便番号100-8915	NAMES	L
東京都千代田区遊が段三十日4番3号	電話番号 03-3581-1101 円	線 3544

- 国際調査報告の発送日から起算する条約第19条(1)及び規則46.1に従う国際 事務局への補正期間に注意してください。
- 2. 条約22条 (2) に規定する期間に注意してください。
- 3. 文献の写しの請求について

国際調査報告に記載した文献の複写

特許庁にこれらの引用文献の写しを請求することもできますが、独立行政法人工 業所有権情報・研修館(特許庁庁舎2階)で公報類の閲覧・複写および公報以外 の文献複写等の取り扱いをしています。

## [担当及び昭会先]

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目4番3号(特許庁庁舎2階) 独立行政法人工業所有権情報・研修館

【公 報 類】 閲覧部 TEL 03-3581-1101 内線3811~2 【公報以外】 資料部 TEL 03-3581-1101 内線3831~3

また、(財)日本特許情報機構でも取り扱いをしています。これらの引用文献の複写を請求する場合は下記の点に注意してください。

## [申込方法]

- (1) 特許(実用新案・意匠)公報については、下記の点を明記してください。 〇特許・実用新案及び意匠の種類
  - ○出願公告又は出願公開の年次及び番号(又は特許番号、登録番号)○必要部数
- (2) 公報以外の文献の場合は、下記の点に注意してください。 〇国際調査報告の写しを添付してください(返却します)。

## [中込み及び照会先]

- 〒135~0016 東京都江東区東陽4-1-7 佐藤ビル 財団法人 日本特許情報機構 情報処理部業務課 TEL 03-3508-2313
- 注意 特許庁に対して文献の写しの請求をすることができる期間は、国際出願 日から7年です。